

**コーセー、“ポール・スチュアート”で  
プレステージ男性用化粧品市場に参入  
～三井物産と日本における製造販売ライセンス契約を締結～**

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、三井物産株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:飯島 彰己)と、“ポール・スチュアート【Paul Stuart】”ブランドの化粧品製造販売に関するライセンス契約を締結しました。これにより11月16日より国内の化粧品専門店、百貨店化粧品売場を中心に、フレグランスやスキンケア、ヘアケアなど、男性化粧品の販売を開始します。

“ポール・スチュアート”は1938年にニューヨークでアイビーリーグ出身者を対象に、イギリスやイタリアなど、世界中から選りすぐった商品に、ストアネームをつけて展開する紳士服専門店としてスタートしました。一時的なトレンドに左右されず、自分のスタイルを確立した30代以上の大人の男性をターゲットにしたブランドとして、エグゼクティブクラスのビジネスパーソンから広く支持されています。日本におけるマスターライセンスは三井物産株式会社で、株式会社三陽商会が展開する衣料品を中心にライセンスブランドとして展開されています。



今回、化粧品分野での提携は初となるため、化粧品メーカーとして培ったコーセーの商品開発力と、“ポール・スチュアート”ブランドが持つファッション性と世界観を融合した商品を開発し、大人の男性が求めるエチケットとしての機能も付加した商品を提案していきます。

コーセーでは、2010年2月に男性用化粧品市場に本格的に参入し、すでに10～20代を中心としたマス層向けに“アディダス スキンプロテクション”を発売、チェーンドラッグストアやコンビニエンスストアで展開しています。今回、30～50代を中心としたプレステージ層に向けて“ポール・スチュアート”を導入することで、男性用化粧品分野における更なるプレゼンス拡大を図っていきます。

## <商品について>

- ブランド名:「ポール・スチュアート」
- 発売日:2011年11月16日(水)
- 発売アイテム:オードパルファン、スキンケア、ヘアケア、整髪料など  
10品目10品種(限定品含む)
- 価格帯:600~5,000円/税込630~5,250円
- 商品特長:  
デオドラント効果があるとされる数種の天然精油を配合したオリジナル成分「ハーバル  
コンプレックス」で、健やかな肌と頭皮に整えます。
- 販売ルート:  
化粧品専門店、百貨店、バラエティストア